



三
条
市
で
は
空
き
家
を
使
っ
て
素
敵
な
暮
ら
し
が
で
き
ま
す
。



補助金のご案内

三条市では、空き家に関連する様々な補助金もご用意しております。

① 中心市街地 空き家改修事業等補助金（新規出店事業）

店舗を新たに始めたい方に!!

個人・法人が新規出店しようとする店舗等の「改修費」と「賃借料」に対して一部補助を行い活動の支援を行っています。

- ・改修費の補助のみの場合 ...改修費：上限 130 万円（補助率 2/3）
- ・改修費 + 賃借料の補助の場合 ...改修費：上限 70 万円（補助率 1/2）
賃借料：上限 5 万円 / 月（補助率 1/2） ※補助期間は 1 店舗につき 1 年を限度とする

三条市 市民部地域経営課 中心市街地活性化推進係 電話 :0256-34-5628

② 移住・定住支援補助金

市外からの移住者の方に!!

市外からの転入について賃料補助や空き家バンク掲載物件を利用した場合の補助金があります。

- ・空き家改修事業
空き家バンク登録物件について、市外から転入して居住するために機能向上のための改修や不要物の撤去等を行う場合に要した経費の一部を補助します。補助対象経費の 2 分の 1 の額：市外在住者 上限 50 万円 市内在住者 上限 10 万円
- ・賃貸借料等契約事業
空き家バンク登録物件の所有者との契約で、市外から転入する世帯に、不動産業者が仲介した場合の手数料等の一部又は全額を補助します。補助対象経費の全額：上限 5 万円
- ・引っ越し事業
空き家バンク登録物件又は三世帯同居（もしくは隣接）する物件に市外から転入する場合、引っ越し業者に支払った実費相当額を補助します。補助対象経費の全額：上限 10 万円
- ・住宅賃借事業
県外から転入し、県内で就業又は起業する世帯員がいる世帯で、民間賃貸住宅に居住する場合、賃借料の一部を最大 36 か月補助します。補助対象経費の 2 分の 1 の額：1～12 ヶ月目 月額上限 5 千円 13～24 月目 月額上限 1 万円 25～36 月目 月額上限 2 万円

三条市 市民部地域経営課 コミュニティ推進係 電話 :0256-34-5646

③ 特定空家等解体費補助金

危険な空き家の解体を進める方に!!

市民の安全で安心な暮らしの確保及び良好な生活環境の保全並びに跡地利用の促進を図るため、特定空家等と認定された空家の解体工事にかかる費用の一部を補助します。

- ・上限 50 万円（補助率：4/5）対象：市が認定した特定空家等に限る

三条市 市民部環境課 生活安全・交通係 電話 :0256-34-5574

移住促進住宅

下田地域にある築 120 年の古民家を移住者向けの移住促進住宅として改修する事業です。「土間を楽しむ」をコンセプトに既存建物の特徴を活かしてコンパクトにまとめた生活空間と様々な使い方が可能な大きな土間をつくっています。2023 年春、賃貸開始予定です。

Before



Design Image



ffa inc. 作成

一般社団法人燕三条空き家活用プロジェクト

市内の有志の民間団体から、空き家対策に知見のある人材が集まって設立された官民連携型の空き家活用団体です。燕三条地域の空き家の流通・活用促進・管理・予防に関する啓発活動を通じて安全・安心なまちづくりと地域の活性化を目的としています。これまで、空き家を舞台にした商店街若手人材の育成を兼ねた DIY イベントや、地域住民と連携したイベントを実施しています。



Facebook



複合交流拠点

『三 -Me. (ミ-)] 三条市神明町 5-3

一ノ木戸商店街にある店舗兼用住宅だった空き家をチャレンジショップ中心の複合交流拠点へ改修したものです。店舗スペースとキッチンがスポット利用も可能で、2023 年春には、ゲストハウスの運用も予定しています。

Before



After



お問い合わせ先

空き家を活用したいとお考えの方は、ぜひご相談ください。

- 三条市 市民部環境課 空き家相談窓口
- 電話 :0256-34-5435
- メール : kankyo@city.sanjo.niigata.jp



三条市空き家相談窓口
ホームページ

発行：三条市 市民部環境課・地域経営課

空き家の活用事例

令和4年度に空き家活用を行った事例のご紹介です。長年空き家だった物件も工事の方法や範囲を考えることで、使いやすく、魅力的な空間になる可能性があります。

雑貨屋

sanpo 三条市元町9-44

中心市街地にある靴下を中心に揃えるまちの身近な雑貨店で、「空き家改修事業等補助金」を活用して空き家を改修しています。また、店主はお店を始める前に市の事業である「創業塾 pontekia(ポンテキア)」を活用しています。



雑貨屋さんになりました!!



こんなに素敵な空間に!!

古着屋

星野商店 三条市林町1丁目1928-3

商店街にある住宅だった空き家を、市の「空き家改修事業等補助金」を活用し、小売店舗として改修したもの。古着やアンティーク雑貨を扱い、衣料品のリペアもできるお店です。

空き家バンク成約事例

令和4年度に空き家バンクを使って、マッチングが成立した物件のご紹介です。空き家バンクは、様々なエリア、タイプ、流通が難しいような物件でも掲載可能です。全国で空き家を探している方にアプローチできるよう、WEBページの改修も行いました。

詳しくはこちらから



① 飯田エリア 戸建て

中山間地に位置し、四季折々の季節を感じることができる築40年以上の空き家に、広い家への引っ越しを検討されていたご家族が転居されました。



広い家で家族暮らしにちょうどいいです!



② 上保内エリア 戸建て

閑静な郊外に位置する大きな空き家をリフォームし、空き家バンクに掲載しました。先にリフォームを行い空き家バンクに掲載したことで、すぐに問い合わせがあり、県外からの転入者が入居されました。

広い農地がついていました!!



③ 月岡エリア 農地付き戸建て

農地付き空き家の成約事例です。三条市では、移住の促進と空き家利活用の促進を目的として、農業委員会と連携し、空き家バンク登録物件に附属する農地に限り、営農者でなくとも農地が取得できます。

「空き家を1日限りで開放してイベントをしています!!」



1. 空き家利活用ワークショップ 2. DIYでの塗装作業 3. 空き家探検ツアー 4. 巨大絵本作りワークショップ 5. DIY打ち合わせの様子

SANJO AKIYA ASOBI ~空き家でつながろう~

市内の空き家を舞台に普段空き家との接点がない人たちに対して、空き家に接する機会をつくり出す1日限りの空き家開放イベントです。今年度は7回開催しており、スポット出店などのプチマルシェの開催や空き家探検ツアー、県内の有志建築士による即日の空き家利活用ワークショップなど、舞台となる空き家に応じてバリエーションに富んだイベントを行いました。



1. 西大崎の築約50年の空き家に多くの学生が集う 2. 初の空き家イベント開催時 3. もったいないマーケット、ワークショップ

セミナー・相談会

「空き家に関するお悩みや相談を解決する場を作っています。」

空き家への関心や意識啓発のために不動産会社、建設会社、金融機関、弁護士、行政書士など、関連する分野の専門家を連携協定を結ぶ団体から講師・相談員として招へいし、全5回のセミナー・相談会を開催しました。空き家相談会を同時開催することで、空き家に関する悩み事や潜在する空き家の発掘も行っています。



YouTube「燕三条空き家ライフ」

空き家に関する情報発信として、より多くの方へのアプローチを行うために動画によるご紹介をしています。これから空き家の利活用を検討している方や空き家の対応に困っているオーナーへ向け、空き家バンク登録・活用物件を先行事例としてオーナー様の声を交えて発信しています。また空き家に関する啓発活動が難しい市外在住のオーナーへのアプローチも期待されています。

空き家について動画でご紹介しています。

